

1 平成30年度事業報告

当財団では、昨年度に引き続き、香川県から指定管理者の指定を受けた公湊森林公園及び香川用水記念公園の管理運営を行うとともに、緑の募金や森林の整備及び緑化の推進、さらに野生傷病鳥獣保護事業などに取り組んだ。

なお、当財団が公益法人へ移行して5年目であり、上記の両公園では指定管理者制度が導入されて以降、其々3期目（平成28年度～平成32年度）の3年目に当たる。

【1】 森林公園管理事業

県民の心身の健康の増進と、森林及び緑化に関する知識の向上等に寄与する目的で整備された公湊森林公園（面積93ha）の樹木、花壇等の管理をはじめ、公園内の体験学習施設（森林学習展示館、見本園、花木園等）、森林レクリエーション施設（芝生広場、キャンプ場、炊飯場、チビッコ広場やアスレチック広場の遊具等）、さらには二子山展望台及び園内の休憩所などの各種施設について、県民が安全で快適に利用できるよう適切な管理を行った。

1 利用促進の実施

ア 当財団のHP、公湊森林公園のフェイスブックやタウン誌、旅行雑誌等にサクラの開花状況、公園の施設などの情報提供を行った。

イ 緑化友の会などのボランティアと協働して、サルビア等の草花を播種・育成し、チューリップ花壇等に植栽するとともに、緑化の推進を図るため、来園者に苗を配った。

ウ 園内案内板はじめ森林のギャラリーなどの園内施設を活用して花木等の開花状況の案内を行った。

エ 園内案内図を利用し易くするため、裏面に施設情報やウォーキングコースを記載しての配布を行った。

<平成30年度入園者数>

月	入園者数（人）	累計（人）	備考
4	58,430	58,430	桜まつり
5	27,720	86,150	
6	21,510	107,660	
7	16,490	124,150	
8	16,800	140,950	
9	23,120	164,070	
10	43,060	207,130	菊花展
11	44,660	251,790	菊花展
12	15,960	267,750	
1	18,010	285,760	
2	19,400	305,160	
3	42,700	347,860	

※平成29年度入園者数 379,850人

開園以来の入園者数 12,536,070人

2 環境に配慮した取り組み

来園者が手軽に体験できるよう、ツル性植物（ゴーヤ、ヘチマ等）を利用した「緑のトンネル」「緑のカーテン」をつくり、温度の違いの体験を通じて、家庭でも実践できるエコ対策の普及啓発を行った。

<緑のカーテン種類・規模>

ゴーヤ、ヘチマ等のトンネル(チビッコ広場) 高さ 1.9m × 幅 1.5m × 延長 10m

ゴーヤ、ヒョウタン等のカーテン(憩いの家前) 高さ 1m × 延長 10m

3 自主事業の実施

森林公園の利用促進を図るため、次のとおり自主事業を実施した。

(1) 家庭緑化教室の開催

森林及び緑化に関する知識の向上を図り、草花の育て方や庭木の管理など家庭緑化の基礎知識について学べる家庭緑化教室を開催した。

- a 実施日 毎月第3日曜日(年間12回開催)
- b 参加者 32名
- c 参加料 材料代等8,000円

(2) 夏休みクラフト教室

ア 夏休み親子木工教室の開催

香川県木材協会等との連携のもと、県産木材や間伐材、公園内で採集できる木の枝等を活用し、親子が共同して木工作品作りに取り組む木工教室を開催した。

- a 実施日 平成30年8月5日(日)
- b 参加者 10組30名
- c 参加料 無料(椅子キット等は有料。)

イ 草木染め教室の開催

公園内で採集できる木の実等のほか、木の皮や草花の花びら等を染色材料に使用して布の染色を体験する草木染め教室を開催した。

- a 実施日 平成30年8月26日(日)
- b 参加者 20名
- c 参加料 材料代等1,000円

(3) きのこと栽培体験教室の開催

公園管理のために伐採したクヌギやコナラ等の広葉樹などを使って、身近な食用キノコ(シイタケ、ヒラタケ、キクラゲ)の原木栽培の体験教室を開催した。

- a 実施日 平成31年3月16日(土)
- b 参加者 15名
- c 参加料 材料代300円

(4) 炭焼き体験教室の開催

園内で伐採した支障木等を利用し、園内に設置されている炭窯を活用して、原木の窯入れ及び炭の窯だしを行う炭焼き体験教室の開催を計画していたが、炭窯の天井部が壊れたため、炭窯づくり体験として実施した。

- a 実施時期 平成31年3月2日(土)
- b 参加者 3名
- c 参加料 無料

(5) ジュニア「森の案内人」育成教室の開催

「青少年の森」エリアの森林学習展示館等を拠点に、児童に樹木観察等の学習や木の板に葉っぱのお絵かきを通して「森の案内人」を育成する教室を開催した。

- a 実施時期 平成30年5月5日(土)、8月18日(土)、10月13日(土)
12月23日(日)
 - b 参加者 延べ25名
 - c 参加料 無料
- (6) 二子山登山イベントの開催
国民の祝日「山の日」(8月11日)に合わせ、園内の二子山登山のイベントを開催した。
- a 実施時期 平成30年8月11日(土)
 - b 参加者 34名
 - c 参加料 無料
- (7) 記念植樹の開催
子供、孫の入学、入園を祝し、公淵森林公園内でヤマザクラの苗木の記念植樹を開催した。
- a 実施時期 平成31年3月23日(土)
 - b 参加者 5名
 - c 参加料 無料
- (8) 公淵森林公園「森林IKASU(活かす)」イベントの開催
森林学習展示館で、マツボックリを使ったミニ・クリスマスツリーづくり、竹等を使ったミニ門松づくりができるイベントを開催した。
- a 実施時期 平成30年12月23日(日)
 - b 参加者 12名
 - c 参加料 無料

4 展示会等の実施

(1) さくらまつり

4月の第1日曜日(4月8日)に東植田校区コミュニティー協議会等が開催した「さくらまつり」では、同団体との連携を密に行うとともに、警察との保安に関する事前協議や警備会社による車両の通行規制等の安全対策を講じる等の支援を行った。また、園内清掃やチューリップの開花時期を開催に合わせる等にも努めた。

(2) 菊花展

家庭緑化教室の受講者OB等が会員である公淵菊花同好会が、約1ヶ月間(10月15日～11月11日)開催した菊花展では、当財団としての出展のほか、期間中の展示品への灌水や資材等の保管、表彰式等に協力した。

(3) 展示会

来園者に自然をより身近に感じてもらうため、森林のギャラリーにおいてネイチャーフォト写真家の高木真人氏の協力を得て、「野鳥の生態(樹の実を採餌する野鳥)」写真展を開催した。

実施時期 平成31年3月10日(日)～4月10日(水)

入場料 無料

【2】 野生傷病鳥獣保護事業

野生の傷病鳥獣の保護、応急処置、一時収容及びリハビリを行い、再び自然界に復帰させるために設置された香川県野生鳥獣保護センターにおいて、傷病鳥獣の受付等の業務を行うとともに鳥獣保護に関する普及啓発を図った。

1 保護等の状況

保護・収容状況			放野等の状況		30年度末 センター収容数
センター 既収容数	30年度 保護数	総数	放野数	死亡数	
14	77	91	22	53	16

2 診察・保護相談の状況

(1) 診察件数 13件

(2) 保護相談件数 4件

【3】 緑化推進事業

県と連携して県民総参加の緑化運動を展開し、水と緑に恵まれた美しい郷土香川の実現に資するため、緑化思想の普及啓発や森林保護運動などの展開について、香川県からの委託及び公益社団法人国土緑化推進機構（以下「国土緑推」という。）の助成等を受け、次の事業を実施した。

1 緑化推進事業（県委託）

(1) 緑化ポスター原画・書道作品コンクールの実施

緑化の重要性について児童・生徒の理解を深めるとともに、県民の緑化思想の高揚を図るため、県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒を対象に、緑化ポスター原画・書道コンクールを、募集期間平成30年9月1日～9月8日で実施した。応募作品について、書道は平成30年9月21日、緑化ポスター原画は平成30年9月25日に審査を行い、次のとおり入賞作品を選定した。

【ポスター原画の部】

区分	応募校数	応募点数	入賞点数			
			特選	入選	佳作	合計
小学校	59	569	6	18	46	70
中学校	20	161	3	9	18	30
高等学校	3	46	3	8	9	20
特別支援学校	2	37	1	3	6	10
合計	84	813	13	38	79	130

【書道の部】

区分	応募校数	応募点数	入賞点数			
			特選	入選	佳作	合計
小学校	97	1817	6	25	50	81
中学校	39	629	3	9	18	30
高等学校	3	35	2	1	3	6
特別支援学校	3	60	1	1	2	4
合計	142	2541	12	36	73	121

このうち、入賞作品（特選、入選）99点を、高松シンボルタワータワー棟3F、かがわプラザ「かがわの森アンテナショップ」において、平成30年10月9日（火）～10月23日（火）の間、展示するとともに、特選受賞者については、平成30年10月13日（土）にサンポートホール高松 第63会議室において表彰式を行った。

また、上記の緑化ポスター原画コンクールの特選受賞作品（13点）を公益社団法人 国土緑化推進機構が主催する国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールに応募し、次の作品が入賞した。

(小学校の部)

- 入選（国土緑化推進機構理事長賞）林 想真 香川県立香川中部養護学校 4年

(高等学校の部)

- 入選（国土緑化推進機構理事長賞）瀬谷 美樹 英明高等学校 2年

みむら みさ 香川県立高松工芸高等学校 2年

(2) 学校関係緑化コンクールの実施

県下の小学校・中学校・高等学校を対象に、学校関係緑化コンクールを、募集期間平成30年6月30日～8月14日で実施したが、学校環境緑化の部、学校林等活動の部、いずれも応募校がなかった。

(3) 緑の募金による森林整備等を推進するための普及啓発活動の実施

森林及び樹木の果たしている役割の重要性について県民の理解と関心を深め、緑化活動への県民参加をより一層促進するため、関係機関等への「緑の募金」の依頼文書の発送、緑化に関する普及啓発活動やどんぐり銀行活動などを実施した。

- ・春、秋の募金強調月間に募金依頼文書の発送(年間2回・2月、9月)
- ・平成30年4月19日(木) 「緑の募金」街頭キャンペーン(丸亀町三町ドーム)
- ・平成30年4月20日(金)～22日(日) 「第18回鬼無グリーンフェア21」
- ・平成30年5月3日(木) 「かがわの森アンテナショップ」イベント
- ・平成30年6月17日(日) 環境月間イベント(サンポート)
- ・平成30年8月5日(日) 香川用水記念公園水辺の納涼祭 緑の募金コーナー
- ・平成30年8月21日(火) 「緑の羽根」着胸依頼
- ・平成30年9月15日(土)～16日(日) ドリーム中央・緑の募金コーナー
- ・平成30年10月6日(土)～7日(日) 2018 ウッディフェスティバル
- ・平成31年2月1日(金) 「緑の羽根」着胸依頼
- ・平成31年2月15日(金) 春期「緑の募金」街頭キャンペーン(JR高松駅ビル)
- ・県民参加の森林づくり連絡会(年間3回)
- ・どんぐり通信交流会(年間4回)

2 どんぐり銀行活動の実施(国推補助)

①どんぐり預金

- ・受付期間 平成30年10月～12月
- ・預金者数 受付者数 2,686人
- ・新規預金者数 1,142人
- ・有効登録者数 3,851人
- ・苗木払い戻し 212本/75名(平成31年3月10日実施)

②どんぐり銀行臨時支店

- ・ウッディフェスティバル
実施場所 香川県高松市林町 サンメッセ香川
実施日 平成30年10月6日～7日
事業内容 どんぐりの預入受け
参加者数 約150人
- ・どんぐりランドまつり
実施場所 香川県高松市西植田町 どんぐりランド
実施日 平成30年11月18日
事業内容 どんぐりの預入受けや森づくり体験など
参加者数 約550人

3 森づくり活動支援事業(国推補助)

国土緑推の助成を受け、「緑と水の森林ファンド」事業を実施した。特に、どんぐり銀行活動を通じて、県民による森づくり活動の普及・定着に努めるとともに、森林ボランティア活動をサポートするため、森づくり活動に必要な貸与器具等を購入した。なお、子供達に森林の大切さを感じても

らえるよう例年実施している早明浦ダム上流域での交流の森づくり下草刈りツアーは台風のため、中止した。

4 緑の少年団に対する育成強化の実施（県委託）

- ① 平成29年に開催された第41回全国育樹祭の開催を契機に、さらに緑の少年団の育成強化を図るために、16の緑の少年団に対して地域の自然環境学習や校区内の緑化活動などの推進に必要な経費として1団体当たり10万円の活動助成金を交付した。
- ② 2018 ウッディフェスティバルにおいて、東植田緑の少年団、美島緑の少年団、ながすみ緑の少年団が活動発表を行った。

5 国土緑化推進機構受託事業

- ・「森の名手・名人」に、2人の推薦を行った。
 - 森づくり部門（造林用種子の精選） 大西 幸子（まんのう町）
 - 森づくり部門（造林） 細川 政照（直島町）
- ・学校環境緑化モデル事業の募集を行い、多度津町立白方小学校、香川県立盲学校の2校を推薦した。
- ・全日本学校関係緑化コンクールの推薦に向けて募集を行ったが、申請がなかった。

【4】 香川用水記念公園管理事業

香川用水の歴史と恩恵を永く後世に伝えるとともに、県民に憩いの場を提供する目的で整備された香川用水記念公園の施設を、適切かつ効率的に管理運営するため、香川県から指定管理者の指定を受けて次の事業を実施した。

1 管理運營業務の実施

記念公園（面積6ha）の樹木、花木、芝生等の管理をはじめ、公園内の水とのふれあい施設（せせらぎの川、じゃぶじゃぶ池、遊具等）の点検整備や補修、さらには水の資料館の施設や展示資料の維持管理に努め、安全で快適な利用に供するため適切な管理を行った。

また、小・中学生など団体見学者への香川用水東西分水工の案内や水の資料館展示資料等の説明を行い、「香川用水への理解」と「水の大切さ」への啓発に努めた。

① 平成30年度入園者数 62,240人

入園者の状況（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

区 分		校(団体)数	入園者数(人)	比率(%)
団 体	保育所・幼稚園	4	211	0.3
	小学校	76	4,846	7.8
	中学校	17	2,357	3.8
	行政機関	30	445	0.7
	その他団体	97	2,046	3.3
	計	224	9,905	15.9
個 人			52,335	84.1
合計		224	62,240	100

② 平成29年度入園者数 67,450人

③ 開園以来の入園者数 1,434千人（H9～H30 22年間）

2 企画イベントの実施

水にふれ、水に親しみながら、香川用水の意義について理解を深めていただくとともに、水源地域への感謝をこめた「水辺の納涼祭」を地元実行委員会との共催で、平成30年8月5日（日）10:00～21:00で実施した。

キャラクターショー、郷土芸能、クイズラリー、魚のすくい取り等子どもたちに水に親しみながら楽しんでもらえるコーナーや、軽食を販売するグルメコーナー、香川用水の水源地域との交流促進のため、高知県嶺北地域からは特産品の販売、徳島県三好市からは阿波踊りの参加を頂いた。

3 自主事業の実施

① 「わたしたちのくらしと水を学ぼう」親子体験教室の開催

水が最も多く使われる夏休み期間中に、小学校高学年のお子さんとその保護者の皆さんに、香川県の水事情や香川用水等について、公園の施設見学を通して学んでもらい、水の大切さへの関心を深めてもらうため実施した。

実施日：夏休み期間中 3回

参加者：15組 47名

② 「わたしたちのくらしと水」校外学習の開催

県内の小学校4年生等の学級単位での、水に関する環境学習会を実施した。

実施時期：6月～7月

実施学校：4校 生徒134名 引率10名 計144名

③ パネル展の実施

水の資料館3階休憩コーナーを活用し、国・県・市町8団体からパネルの提供を受け、年間を通してパネル展を実施した。

④ クイズラリーの実施

水の資料館や公園施設を活用したクイズラリーを納涼祭以外の時季にも実施した。

【5】 緑の募金事業

森林及び樹木の果たしている役割の重要性について県民の理解と関心を深め、緑を守り育てる具体的な緑化運動に結び付けるため、「緑の募金強調月間」を設定し積極的な募金運動を実施した。

1 緑の募金運動の推進

平成30年度の募金目標額を1,100万円として、企業及び職域募金、家庭募金、街頭募金のほか県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等を通じて、「緑の募金」運動を積極的に展開したが、総額7,945,241円の寄附金にとどまった。

(1) 募金活動の実施

春期募金強調月間（平成30年2月15日～平成30年5月31日）

秋期募金強調月間（平成30年9月1日～平成30年10月31日）

- ①「緑の募金」街頭キャンペーン（丸亀町三町ドーム） 4月19日
- ②第18回鬼無グリーンフェア21（鬼無町） 4月20日～22日
- ③かがわの森アンテナショップ「募金コーナー」（サンポート高松） 5月3日
- ④平成30年度第1回運営協議会（29年度事業報告及び収支決算） 5月31日
- ⑤平成30年秋の「緑の募金」協力依頼文書発送 8月21日
- ⑥2018 ウッディフェスティバル（サンメッセ香川） 10月6日～7日
- ⑦平成31年春の「緑の募金」協力依頼文書発送 2月15日
- ⑧春の「緑の募金」街頭キャンペーン（JR高松駅ビル） 2月15日
- ⑨平成30年度第2回運営協議会（30計画変更及び31収支計画） 3月14日

(2) 募金の実績（平成30年4月～平成31年3月）

（単位：円）

区分	平成30年度		平成29年度		募金額 増△減	
	件数	募金額	件数	募金額		
学校募金	小学校	19	613,100	24	654,100	△41,000
	中学校	2	29,500	4	80,000	△50,500
	高等学校	4	123,921	3	157,200	△33,279
	特別支援学校	1	4,500	2	19,000	△14,500
	幼稚園	4	31,400	8	83,684	△52,284
	保育所	13	59,600	16	89,300	△29,700
	小計	43	862,021	57	1,083,284	△221,263
企業・職域募金	377	5,355,540	409	6,274,416	△918,876	
家庭募金	295	1,435,650	311	1,509,750	△74,100	
街頭・窓口募金他	36	292,030	27	331,628	△39,598	
計	751	7,945,241	804	9,199,078	△1,253,837	

2 「緑の募金」寄附金による緑化の推進

「緑の募金」による寄附金を用いて、潤いと安らぎに満ちた、みどり豊かな環境の創造に寄与するため、次の事業を実施した。

(1) 学校環境緑化事業交付金

学校環境緑化事業交付金交付要綱に基づき、学校敷地の環境緑化を行う学校に対して、原則、前年度の学校募金の額の6割を上限として、交付金を交付した。

交付先：さぬき市立石田小学校外15校

交付額：307,559円

(2) 緑の募金事業助成金

緑の募金事業助成金交付要綱に基づき、緑化の推進及び森林の整備に関する事業を行うものに対し、その事業に要する経費の一部を助成した。

事業名	交付先	交付金額 (円)	事業内容
①森林づくり事業	森づくり香川連絡会、大高見峰里山クラブ、氏部里山の会等（4団体）	479,030	放置竹林の伐採 桧林の間伐・除伐 桧・山桜の植樹
②交流の森林づくり事業	香川ベンチの会	225,000	間伐体験、帽子掛けづくり
③森林環境学習事業	フォレストーズかがわ、 (一社)香川建築士会等 (2団体)	200,000	学校林活動、出前教室
④香川のみどりづくりイベント事業	香川県木材需要拡大協議会	800,000	2018 ウッディフェスティバル
⑤みどりの広場づくり事業	竜雲学園、粉所五月会等 (4団体)	338,198	福祉施設や公共空地の美化
⑥緑化キャンペーン事業	香川誠陵中学・高等学校、琴平町等（4団体）	358,418	イベント会場にて苗木等の無償配布、緑化の普及啓発
⑦香川の保存木保護事業	西の宮ツブラジイ保存木管理者、土庄町（2団体）	388,036	県指定の保存木の樹勢回復作業、
計	18団体	2,788,682	

(3) 公益社団法人国土緑化推進機構への交付金

緑の募金法第18条1項に基づき、緑の募金による寄附金の一部を国土緑化推進機構に交付した。

平成30年「緑の募金」交付金（暦年1月1日～12月31日）

8,496千円×3%+500千円≒754千円